

甲 表

提出 令和 7 年 5 月 28 日



一 般 質 問 通 告 書

- ☐ 一括方式
☒ 一問一答方式

質問 順番	11
----------	----

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 6 番 議員氏名 大名 美恵子

質問事項 (件名)	答弁者
小学校の学級編制に関して	
要旨（具体的に） 本村は、小学 1、2 年生の学級編制に 30 人学級を導入している。今後、学年の拡大が求められていると考える。 ・ 30 人学級の導入目的及び実施後得られた変化等に対する評価について。 ・ 30 人学級実施に関する校内や村内学校間での共有などの取組はあるのか。 ・ 30 人学級編制の現状及び課題等について。	

質問事項 (件名)	答弁者
学童クラブの運営状況について	
要旨（具体的に） 現在の村立学童クラブの管理運営は、2016 年度からの指定管理者により委託契約が継続されている。児童の放課後の過ごし方は、学校生活とは明らかに異なるものであり、学童保育が家庭に代わる毎日の「安心できる生活の場」となるために、充実や改善等が求められていると考える。 ・ 学童クラブは、昔ながらの学童保育と目的は同じと考えて良いか。 ・ のびのび子育て帳では、学童クラブの目的として「就学児童の放課後の健全育成」と紹介されている。健全育成の視点及びその具体化についての認識を問う。 ・ 学童クラブの状況把握、クラブ利用者の意向把握はどのように行い、課題等が確認された場合の対応を問う。	

乙 表

氏 名	大名 美恵子	No. 2
-----	--------	-------

質問事項 (件名)	部活動の地域移行について	答弁者
要旨（具体的に） 本村は、部活動の地域移行を進めている。部活動は「教育の一環」として行われてきたものと認識するが、地域移行では受皿となる組織等と中学生との個人契約で活動が行われることになる。部活の流れを受けた中学生が行うスポーツに「教育」理念に沿った指導は必要なのではないかと考える。 ・部活動の地域移行とはどういうことか、また、本村の移行状況について問う。 ・学校で週末に部活動が行われなくなったことに関する生徒の声などは把握しているのか ・部活動に参加している生徒総数のうち、週末、地域で活動しているのは何人になるか。		

質問事項 (件名)	東海第二原発中央制御室内火災に関して	答弁者
要旨（具体的に） 村議会では、事業者から火災に至った経緯等説明を聞いたが、発火に至った事実関係がいまだ不鮮明と認識する。3月議会以後、新たな情報はあるのか、なぜ火災は起きたのか改めて村の認識を問う。 また、2月14日、村長が村松社長に対して行った「嚴重注意と直接的な発生原因の調査と確実な再発防止策を講じ、更なる安全管理を徹底するよう要請」に関し、事業者からの対応はあったのか、3月28日の「初回報告」はその対応に該当するものなのか問う。		

質問事項 (件名)	東海村住民避難計画に関して	答弁者
要旨（具体的に） 2023年12月、村は「原子力災害に備えた東海村住民避難計画」を策定とした。「複合災害時対策が十分でない」という住民の声が寄せられている。 東海第二原発発災に限って問うが、本村に求められた避難計画とはそもそも、国や県から計画すべき事項等、示されたものがあったのか。 計画の総則3.の(2)「基本的考え方」及び、第2章に掲げられた9項目の項目立て、また、第1編 広域避難計画の第5章までの章立ては、村の独自判断によるのか等、判断基準を問う。		